

人とまちをつなぐ「まちの駅」

まちの駅説明会

9月30日、杉山邸で「まちの駅説明会」が開催され、まちづくりに一役買おう！と熱意ある方が多数参加されました。

道路沿いの休憩施設として全国で整備されている「道の駅」に対して、個人や商店・大小さまざまな施設が「おもてなし処」となる「まちの駅」は場所や施設に制限はなく、人が主役の「駅」です。

人・まちをつなぐ「まちの駅」は、まちの窓口としての案内機能、人の交流を促進する交流機能などを持ったものです。さまざまなテーマの名前を掲げた「駅」がまちなかに点在し、おもてなしの心で接する駅長さんが出迎えていただけます。

また、さまざまな「駅」をつなぐネットワークが組織



まちの駅を一緒にやりましょうと呼び掛けるやろまい会の皆さん
され、今までになかった元気なまちづくりの取り組み
を目指していくことも話されました。

長寿をお祝い

敬老会・敬老のつどい



アユ雑炊に舌鼓を打つ米寿の皆さん

9月17日、88歳の方20人を料亭吹原にお招きし敬老会を開催しました。

当日は、広江町長のあいさつのあと、伏屋町議会議長をはじめとする来賓の方々が、一人ひとりに「いつまでもお元気で長生きしてください」とお祝いの言葉をかけられました。出席された皆さんは、鮎料理に舌鼓を打ちながら終始和やかに歓談され、楽しいひとときを過ごされました。

また、9月19日には、75歳以上の方を対象に中央公民館大ホールで敬老のつどいを開催しました。



楽しい歌と体操で、心も体もリフレッシュ

敬老のつどいは、年々、多くの皆さんが参加していただけることから、今年は町内を二つに分け、午前と午後の二回開催しました。当日は、広江町長のあいさつ、来賓の祝辞に続き、介護予防事業として、憧れのハワイ航路などの懐かしい歌を歌いながら全員で楽しく体を動かしました。また、引き続き行われた歌謡ショーでは、演歌歌手有沢佑美さんの歌に多いに盛り上がり、会場は皆さんののにこやかな笑顔で溢れました。